

概 況

〔 9 月～11月の動き〕

県内経済は足踏み状態。

生産活動は一進一退が続く。大型小売店の総販売額（10月 全店ベース）は 3 カ月連続で前年を上回ったが、乗用車の販売台数（11月 軽自動車を含む）は 5 カ月連続で前年比減少した。新設住宅着工戸数（10月）も前年比 8 カ月連続で減少するなど、消費税率引き上げの影響とみられる低迷が長期化している。公共工事（10月 保証対象請負総額）は 3 カ月連続で前年を下回り、輸出額（10月 細島港）は 4 カ月連続で前年比増加した。有効求人倍率（10月：0.95倍）は前月比上昇した。

県内経済は、個人消費を中心に弱い動きが続いており、持ち直しの動きは足踏み状態にある。

（黒木）